

# 1. 評価結果概要表

作成日 平成21年12月8日

## 【評価実施概要】

事業所番号	0172901175		
法人名	株式会社 コスモス		
事業所名	グループホーム 太陽		
所在地	北海道旭川市東旭川町共栄29番地12号 (電話) 0166-34-9143		
評価機関名	タンジント株式会社		
所在地	北海道旭川市緑が丘東1条3丁目1-6 旭川リサーチセンター内		
訪問調査日	平成21年12月7日	評価確定日	平成21年12月15日

## 【情報提供票より】(平成21年11月19日事業所記入)

### (1) 組織概要

開設年月日	昭和(平成)15年2月1日		
ユニット数	2ユニット	利用定員数計	18人
職員数	18人	常勤	10人, 非常勤 8人, 常勤換算 13.3人

### (2) 建物概要

建物構造	木造	造り
	1階建ての	~ 1階部分

### (3) 利用料金等(介護保険自己負担分を除く)

家賃(平均月額)	28,000円	その他の経費(月額)	20,000~29,000円
敷金	有(円)	無	
保証金の有無 (入居一時金含む)	有(円)	有りの場合 償却の有無	有 / 無
食材料費	朝食	円	昼食 円
	夕食	円	おやつ 円
	または1日当たり 1,200円		

### (4) 利用者の概要(11月19日現在)

利用者人数	18名	男性	2名	女性	16名
要介護1	4名	要介護2	5名		
要介護3	6名	要介護4	3名		
要介護5			要支援2		
年齢	平均 84.9歳	最低	67歳	最高	94歳

### (5) 協力医療機関

協力医療機関名	東光中央医院・旭川ペインクリニック病院 豊岡内科整形外科クリニック・おくのファミリー歯科
---------	---

## 【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

郊外に設立された7年目を迎える平屋建ての2ユニットのグループホームで、敷地は広く、野菜畑や花壇では利用者と職員が一緒になって作業を楽しみながら、本人から学んだり、支えあう関係を大切にしています。また、畑で収穫された野菜は、食事に提供されて畑作りや収穫の話題など会話を楽しみながら食事がより楽しいものになっています。共用の空間は、明るく利用者にとって気になる臭いや音の大きさ、光の強さは配慮され季節感が味わえるようにクリスマスの飾りつけや行事参加の写真など掲示され工夫されていると共に10畳ほどある居室では、家族や本人と相談しながら使い慣れた家具など持ち込まれ、居心地良く暮らせる支援が行われています。

## 【重点項目への取組状況】

重点項目	前回評価での主な改善課題とその後の取組、改善状況(関連項目:外部4) 前回評価(平成20年2月)では、家族等への報告について改善点が挙げられていたが、健康状態変化時には都度家族と相談しながら支援していますが、日常生活の様子など伝える「太陽通信」が不定期になっているので定期的な発行を期待します。
	今回の自己評価に対する取り組み状況(関連項目:外部4) 管理者及び職員は、評価を実施する意義を理解し、外部評価の結果については運営推進会議で報告されています。また、自己評価については、新たな気づきや改善の機会として利用されています。
重点項目	運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取組(関連項目:外部4,5,6) 運営推進会議は、おおそ年6回を目安に実施され、主な議題については利用者状況について 自衛消防訓練についての意見交換 避難誘導訓練について 地域との協力体制の確保 介護支援専門員より施設の運営状況の説明などで具体的に話し合われています。
重点項目	家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部7,8) 家族及び来訪者等が苦情や意見等を言い表せるように玄関を入ってすぐの場所に「投書箱」を設置しています。また、来訪時には日常の暮らしぶりや健康状態、不安な点など話し合わせ、そこでの意見が運営に反映されています。今後はさらに、「太陽通信」で職員の異動や離職についても報告されることが望まれます。
重点項目	日常生活における地域との連携(関連項目:外部3) 地域的に地元の人々との交流が難しい面もあるが、保育園や町内会行事参加、運営推進会議に近隣住民や町内会役員の参加を得ながら地域の人達との交流に努めています。また、職員が「キャラバンメイト」のサポーターに登録し、認知症への啓発や理解を得る活動やホームの持つ機能を地域に還元できるよう検討されています。

## 2. 評価結果（詳細）

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<b>. 理念に基づく運営</b>					
<b>1. 理念と共有</b>					
1	1	地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、「あるがままに」「なすがままに」を基本に事業所独自の理念をつくりあげている。		
2	2	理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	管理者と職員は、理念を共有し、日々の業務を通じて、その実践に向けて取り組んでいる。		
<b>2. 地域との支えあい</b>					
3	5	地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	地域的に地元の人々との交流が難しい面もあるが、運営推進会議に近隣住民や町内会役員の参加を得ながら地域の人達との交流に努めている。また、職員が「キャラバンメイト」のサポーターに登録し、認知症への啓発や理解を得る活動やホームの持つ機能を地域に還元できるよう検討されている。		
<b>3. 理念を実践するための制度の理解と活用</b>					
4	7	評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	管理者及び職員は、評価を実施する意義を理解し、外部評価の結果については運営推進会議で報告されている。また、自己評価については、新たな気づきや改善の機会として利用されている。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
5	8	<p>運営推進会議を活かした取り組み</p> <p>運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている</p>	<p>運営推進会議は、年6回を目安に開催され、町内会役員、家族代表、民生委員、他施設の有識者参加により開催され、実際の火災避難訓練の様子など見学して戴き意見交換等が行われている。</p>		<p>今後は、年6回の運営推進会議を定期的で開催され、そこでの意見をサービスの向上に活かされることを期待します。</p>
6	9	<p>市町村との連携</p> <p>事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会を作り、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる</p>	<p>管理者は、市や地域包括支援センターとの連携の重要性を理解している。また、市や地域包括支援センターの研修会等に参加し、サービスの質の向上に繋げるよう取り組んでいる。</p>		
<b>4. 理念を実践するための体制</b>					
7	14	<p>家族等への報告</p> <p>事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている</p>	<p>来訪時には日常の暮らしぶりや健康状態、不安な点など話し合われ、そこでの意見が運営に反映されている。今後はさらに、「太陽通信」で職員の異動や離職についても報告されることが望まれます。</p>		
8	15	<p>運営に関する家族等意見の反映</p> <p>家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員並びに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている</p>	<p>家族及び来訪者等が苦情や意見等を言い表せるように玄関を入ってすぐの場所に「投書箱」を設置している。</p>		
9	18	<p>職員の異動等による影響への配慮</p> <p>運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている</p>	<p>職員の異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている。</p>		<p>今後は、「太陽通信」で職員の紹介記事の掲載や職員その日の勤務状態が一目で家族、来訪者、利用者等に分かるように掲示されることを期待します。</p>


外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<b>5. 人材の育成と支援</b>					
10	19	<p>職員を育てる取り組み</p> <p>運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている</p>	<p>グループホーム研究会やケア研究会、包括支援センター等の研修会参加等職員の段階に応じた支援をしている。また、資格取得に挑戦できるよう、勤務状態など配慮している。</p>		
11	20	<p>同業者との交流を通じた向上</p> <p>運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワーク作りや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている</p>	<p>グループホーム協議会、ケア研究会等に参加し、交流の機会を作り、サービスの質を向上させていく取り組みをしている。</p>		
<b>.安心と信頼に向けた関係づくりと支援</b>					
<b>1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応</b>					
12	26	<p>馴染みながらのサービス利用</p> <p>本人が安心して、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐徐に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している</p>	<p>本人が安心して、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、入居前に可能な限り利用者宅を訪問したり、利用者・家族に見学してもらい不安を解消するなどの取り組みをしている。</p>		
<b>2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援</b>					
13	27	<p>本人と共に過ごし支えあう関係</p> <p>職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながらか喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている</p>	<p>職員は、本人を介護される一方の立場におかず、畑作業や野菜の収穫等を通じて一緒に過ごしながらか喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている。</p>		<p>今後は、認知症ケアで有効とされるセンター方式のさらなる活用で、本人の生活歴や趣味、嗜好、できること・できないこと等把握されケアに活用されることを期待します。</p>

外部 評価	自己 評価	項 目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
<p><b>. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント</b></p>					
<p><b>1. 一人ひとりの把握</b></p>					
14	33	<p>思いや意向の把握</p> <p>一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している</p>	<p>一人ひとりの思いや希望を共有し、編み物、畑作りなど趣味の支援に取り組み、本人本位に検討している。</p>		
<p><b>2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し</b></p>					
15	36	<p>チームでつくる利用者本位の介護計画</p> <p>本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、介護支援専門員の適切な監理のもとに、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している</p>	<p>介護支援専門員の適切な監理のもとに、本人、家族と職員の意見が反映され、本人がより良く暮らす為の介護計画が作成されている。</p>		<p>今後は、全ての職員が昼夜を問わず一日の流れを共有し、よりよいケアの実践の為に課題を介護計画に反映すると共にサービス提供内容の記録（エビデンス）、評価、改善の連動性を確保されるよう期待します。</p>
16	37	<p>現状に即した介護計画の見直し</p> <p>介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、介護支援専門員の適切な監理のもとに、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している</p>	<p>介護支援専門員の適切な監理のもとに、状態の変化には連絡ノートの回覧により、迅速な対応ができるよう見直しが行われている。</p>		
<p><b>3. 多機能性を活かした柔軟な支援</b></p>					
17	39	<p>事業所の多機能性を活かした支援</p> <p>本人や家族の状況、その時々要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている</p>	<p>本人や家族の状況、その時々要望に応じて、野菜作りや収穫、通院や往診等事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている。</p>		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<b>4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働</b>					
18	43	かかりつけ医の受診支援 本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	本人及び家族等の希望を大切にし、かかりつけの主治医との連携ができており、適切な医療を受けられるように支援している。		
19	47	重度化や終末期に向けた方針の共有 重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している	重度化した場合や終末期のあり方について入居時に利用者・家族の意向を確認し、かかりつけ医と相談しながら全員で方針を共有している。		
<b>. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援</b>					
<b>1. その人らしい暮らしの支援</b>					
(1)一人ひとりの尊重					
20	50	プライバシーの確保の徹底 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない	一人ひとりの尊厳やプライバシーを尊重しながら言葉かけや対応を行っている。		
21	52	日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	一人ひとりのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、買い物や散策、畑作業など利用者の希望に沿った支援に努めている。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
(2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援					
22	54	食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員が一緒に準備や食事、片付けをしている	食事が楽しみなものになるよう、いもの皮むきや食事の準備を利用者と職員が一緒に行っている。また、資格を持った専門の調理員が配置されている。		
23	57	入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めず、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、週3回を目安に入浴を楽しめるように支援している。		
(3) その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
24	59	役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	一人ひとりの生活歴を活かしながら、毛糸編み、花壇の手入れ、畑作業など楽しみごとや気晴らしの支援をしている。		
25	61	日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさず、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	一人ひとりのその日の希望にそって、散策や買い物、動物園見学、花見や紅葉狩り等戸外に出かけられるよう支援している。		
(4) 安心と安全を支える支援					
26	66	鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、センサーの設置等で鍵をかけないケアに取り組んでいる。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
27	71	<p>災害対策</p> <p>火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている</p>	<p>定期的に火災避難訓練や自衛消防訓練が実施されている。</p>		<p>今後は、緊急時の一時避難場所の確保について検討されることを期待します。</p>
28	77	<p>栄養摂取や水分確保の支援</p> <p>食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている</p>	<p>食事・水分摂取量は、記録され、有資格者の調理師が塩分や摂取カロリー、栄養バランスを把握し、適切な支援が行われている。</p>		
<p><b>2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり</b></p> <p>(1) 居心地のよい環境づくり</p>					
29	81	<p>居心地のよい共用空間づくり</p> <p>共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>共用の空間は、明るく利用者にとって気になる臭いや音の大きさ、光の強さは配慮され季節感が味わえるようにクリスマスの飾りつけや行事参加の写真など掲示され工夫されている。</p>		
30	83	<p>居心地よく過ごせる居室の配慮</p> <p>居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>10畳ほどある居室では、家族や本人と相談しながら使い慣れた家具など持ち込まれ、居心地良く暮らせる支援が行われている。</p>		

 は、重点項目。

WAMNETに公開する際には、本様式のほか、事業所から提出された自己評価票（様式1）を添付すること。